

町田市議会議員・良識ある保守主義を目指す

吉田つとむ

納税者主権の政治・リニア新幹線



町田市議会

〒194-8520

東京都町田市

森野 2-2-22

☎042-724-2171

2期連続トップ当選

18歳選挙権の成立と町田市

国会で公職選挙法の改正が検討され、それが実現すると、来年の参議院選挙から 18 歳で投票することが出来るようになります。ただし、候補者になる被選挙権の年齢の引き下げはこれまでと変わらず、従来のまま(25 歳、あるいは 30 歳~)の見込みです。

18 歳で選挙権と言うと、今年 4 月に実施される統一地方選挙の場合は、高校生が投票することは通常ありません。しかし、3 年後に実施される町田市の市長・市議選の場合は、選挙時期が 2 月後半のために、大半の高校 3 年生が選挙権を得ることになり、候補者はこぞって、「初の選挙で、自分に投票してほしい」と直接訴えることになります。これまで「大人」ではないとして政治的な立場を示さなかった若者も、その選択を求められることになります。

今回の公選法の改正では、選挙運動が出来る人の年齢も引き下げられ、選挙権と同様に 18 歳から参加できます。つまり、高校生が選挙カーに乗ることもあるわけです。様々な分野で、次の町田市長・市議選挙では様変わりをするでしょう。



梅田さん、鈴木さんは、
まだ二十歳未満の研修生です！

住民と街の創り方を考える

今回は南町田地区で計画されている都市計画の進め方を聞きました。これまで、南町田駅の北口開発に関しては、十分に住民要望に沿った形で進展していました。駅前に大きな地下駐輪場を設置し、交通機関の乗り入れもスムーズになります。課題は国が進める 16 号バイパスの立体交差工事が遅れていることで、町田市が行う工事も関連して遅れていることでしょう。

他方、駅の南側はがらりと姿を変えた形になっている。その特徴は、駅前に土地を持つ東急電鉄と町田市が協同してその開発を進めようとしていることです。この地域は東急田園都市線が出来たことで、街が開けてきたエリアです。周囲には戸建住宅が立ち並び、他方で中高層のマンションが林立する人口増加地区に成長しました。その意味では、新たなコミュニティが形成されてきたと言えましょう。

本来は、そうした住民と町田市と+東急グループとでこれからの街づくりが構想されてしかるべきですが、残念ながら住民を置き去りにして、両者の考え方や進め方を住民には公表をしないで、双方が協定を次々と結び、公金が東急電鉄に与えられています。私は、この間、それらの数点の関係文書を明らかにし、関係住民の方に進んで提供し、かつ、インターネットで公開・公表する立場で対応していました。今後は関係者全員が、開かれた情報を持ち寄り、公正な政治を通じて、街の発展を図って行かねばならないと思っています。この考えを私は、どの地域の開発においても共通する基本視点としています。

★ 無所属で活動・市議会は保守連合

URL <http://j-expert.jp/> ユーチューブ <http://jp.youtube.com/yoshidaben>

編集 〒194-0011 町田市成瀬が丘 1-14-12 サンホワイト E 103-13 吉田つとむ (市議会議員)

吉田つとむ発見動画チャンネル

町田市議会議員・良識ある保守主義を目指す

吉田つとむ

セミナー主催・インターンシップ主宰

研修レポート④ 鈴木彩花

本日は忙しい政治家の一日を体験しました。午前中は、ボーリング大会に参加し、その後、成瀬駅前センターにて行われた琴の演奏会「音あそび」を鑑賞しました。最初に聞いた、六段の調べは 17 人という大人数で演奏されていました。司会者によると、本来は尺八で弾く曲をヴィオラや十七絃で弾くなど、今回の音あそびは様々な思考でチャレンジしたということです。

数曲鑑賞した後、新横浜プリンスホテルで行われた衆議院議員 ふくだ峰之氏の「新春の集い」に参加しました。想像していた以上の人の多さに圧倒されました。福田議員の挨拶の前には、数人の政治家がスピーチをしており、中でも元内閣総理大臣田中角栄秘書 朝賀昭氏のお話が印象に残りました。ちなみに「田中角栄氏」の口癖は「情のないものは政治家になってはいけない」だったそうです。



その後、相模原市議の会で、熱心に演説されている主催議員の姿を見て、自己アピールの仕方も政治家により様々だと思いました。

フェリス女学院大 新3年 鈴木彩花(第35期)



楽しい社会体験プログラム

携帯QRコード
でブログ閲覧

研修レポート① 梅田史夏

5回目の研修となる今日は町田市立自由民権資料館を訪問しました。館内には自由民権運動及び町田の歴史についての資料などが多く展示されていました。中には町田や日本の歴史について詳しく知らないと難しい内容もありましたがスタッフの方々が丁寧に説明してくれたので私でも理解することができました。一番印象的だったのは自由民権運動の大きな特徴である演説や討論会です。これらの活動は明治時代に欧米から取り入れた文化で、当時の人々は民権運動の一環として熱心に演説や討論会を行ったそうです。大勢に自らの意見や考えを伝えることができる演説は民権家の中でかなり人気でした。演説のハウツー本までもが出版されていたほどです。話し方だけでなく身振り 手振りについても書かれていました。私も高校時代にアメリカでディベートを盛んに行ってきたので日本でどのように討論や演説が行われてきたのか興味深かったです。また、民権家はかなりの勉強家でもあり、熱心に書物を買い求めて勉強し、得た知識を武器に民権運動に励んでいたと記されました。私も彼らに負けないように学問に励んでいきたいです。



慶應大学1年生 梅田史夏(第35期研修生)

★吉田つとむの連絡先 TEL 042-795-7361 FAX 042-795-2726

◇ どうぞ、町田市政や議会に関するご要望や、ご意見をお気軽にお寄せ下さい。

Mail : yoshidaben@gmail.com

mobile: yoshidaben@docomo.ne.jp